

## 原料費調整制度に基づく2026年6月検針分のガス料金について

### 1. 2026年6月 検針分の料金表

- (1) ガス小売供給約款契約料金表（秋田支社地区）  
各月のご使用量に応じてAからDの各料金表が適用されます。

	(税込)			
	料金表A	料金表B	料金表C	料金表D
月間使用量(m <sup>3</sup> )	0～7	7～24	24～490	490～
基本料金(円/月)	1,210.00	1397.00	1,992.10	5,570.40
調整単位料金(円/m <sup>3</sup> )	243.96	217.24	192.41	185.11
【参考】前月調整単位料金(円/m <sup>3</sup> )	(243.13)	(216.41)	(191.58)	(184.28)

- (2) 標準家庭における影響

	(税込)		
1か月のご使用量 <sup>※</sup>	2026年6月ガス料金	2026年5月ガス料金	差額
17m <sup>3</sup> (46.04655MJ)	5,090円	5,075円	15円

※ 1か月のご使用量については、2021年度から2025年度のご家庭1件当たり使用量の平均値です。

#### ■標準家庭料金の計算方法

$$2026年6月ガス料金(円:税込) = 基本料金(円) + 単位料金(円/m^3) \times ご使用量(m^3)$$

$$5,090 = 1397.00 + 217.24 \times 17$$

$$単位料金(円/m^3) = 基準単位料金(円/m^3) + 単位料金調整額(円/m^3)$$

$$217.24 = 218.72 + \blacktriangle 1.48$$

### 2. 原料価格の変動

- (1) 原料価格の実績

		(円/t)	
算定期間		2026年1月から2026年3月	
平均原料価格	LPG	88,310	
	LNG	87,000	
		81,810	(a)
基準平均原料価格		83,460	(b)
差額 (a-b)			▲ 1,650

※LPG価格、LNG価格はともに貿易統計値

- (2) 単位料金調整額の算定方法

#### ■平均原料価格の算定

$$平均LPG価格(貿易統計値) = 88,310円/t \times 0.0394$$

$$平均LNG価格(貿易統計値) = 87,000円/t \times 0.9003$$

$$平均原料価格 = 81,810円/t \quad (10円未満四捨五入)$$

#### ■原料価格変動額の算定

$$81,810円/t - 83,460円/t = \blacktriangle 1,600円/t \quad (100円未満切り捨て)$$

#### ■単位料金調整額 (m<sup>3</sup>あたり調整額) の算定

$$単位料金調整額 = \blacktriangle 1,600円/t \div 100円/t \times 0.084円 \times 1.10$$

$$= \blacktriangle 1.48円 \quad (小数点第3位以下切り上げ)$$

#### 【参考】原料費調整制度の概要

- 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、ガス料金の単位料金(ガス1m<sup>3</sup>当たりの単価)を毎月調整する制度です。
- 「基準平均原料価格(83,460円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5ヶ月前から3ヶ月前の3ヶ月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円/tにつき、ガス1m<sup>3</sup>当たり0.084円(税抜)の単位料金を調整いたします。
- 原料価格の変動は貿易統計の実績によります。